

ほっ

スピタル・かいつが

(33) 大腸がんの治療

問合せ先 貝塚病院

☎072-422-5865

大腸がんの治療は進行度により分かれていて内視鏡治療・外科治療・抗がん剤治療・放射線治療・緩和治療があります。それらすべての治療が可能な病院は泉州地域では数少なく、それぞれの治療に専門のスタッフ(消化器・肝臓センター、化学療法センター、緩和ケアチーム)がいて、患者さんと一緒に適切な治療を考えているのが市立貝塚病院です。

外科治療では、回復が早く早期に日常生活に戻れ、疼痛や違和感が少なく体に優しい、といわれる腹腔鏡下手術を積極的に行っています。

抗がん剤治療は、最近の進歩が著しく、切除できないような進行した大腸がんの生存期間の延長はもとより、治らなかったものが治るようになってきています。

一人でも多くの患者さんが早期発見・早期治療でがんを克服し、また、精神的苦痛や痛みから少しでも解放される治療ができればと思っています。

便に血が混じっていたり、検診で便潜血反応(+)の場合、ぜひご相談ください。

診療局参与・外科部長・化学療法センター長 奥山正樹